

IEA について

International Engineering Alliance (IEA) は、エンジニアリング教育認定の三協定 (Washington Accord, Sydney Accord, Dublin Accord) と、専門職資格認定の四枠組 (IPEA, APEC Engineer, IETA, AIET) で構成されており、高等教育機関における教育の質保証・国際的同等性の確保と、専門職資格の質の確保・国際流動化は同一線上のテーマであるという観点のもと、運営される国際エンジニアリング連合です (図 1)

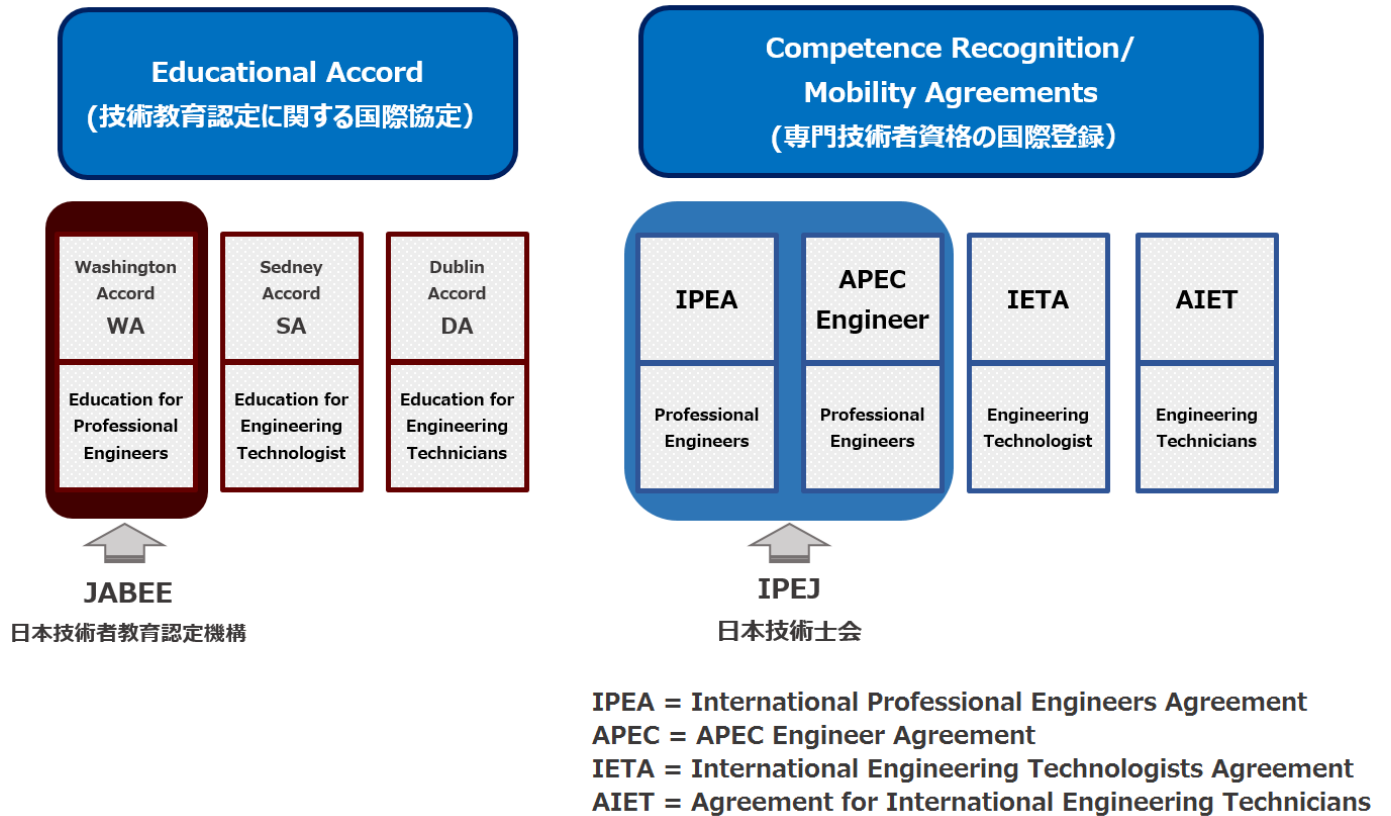


図 1 IEA エンジニアリング教育認定に関する三協定、専門職資格認定の四枠組

2007 年ワシントンにおいて、ニュージーランド技術者協会を各協定・枠組共通の事務局とする体制について合意がなされ、その後、この体制を IEA と称して、エンジニアリング教育認定・専門職資格認定の共通課題について議論を行っています。

IEA 自体は法人格を持っていませんが、エンジニアリング教育認定、専門職資格認定に共通する事項を議論する全体フォーラム、エンジニアリング教育認定の三協定に共通する話題を議論する教育フォーラム、専門職資格認定の四枠組に共通する事項を議論する流動化フォーラム等を設けています。

教育フォーラム、流動化フォーラムでは意志決定は行わず、そこで議論して一応の方向性を出した文書等を、関連する各枠組・協定の総会で諮り、各枠組・協定ごとにそれを採択するか否かを定める仕組みとなっています。

IEA の全体フォーラムでは 2009 年の京都合会において、教育や専門職資格同等性確保の手段として検討されてきた「Graduate Attributes (GA、大学エンジニアリング課程修了者に求められる知識・能力) and Professional Competency Profiles (PC、専門職に求められる知識・能力)」の第二版が採択されました。ワシントン協定ではこれを取り入れることを決議し、各加盟団体は 2019 年までに、この GA を模範として認定基準の改定を行うことが義務付けられ、Outcomes Based Learning の審査という明確な方向が示されました。

一方、専門職資格認定の三枠組では、流動化フォーラムにおいて GA-PC を APEC エンジニアや IPEA（旧 EMF）の国際登録認定の要件に明確に位置づける方向で検討が進められ、APEC エンジニア/IPEA の基本的枠組みを定めた文書が、2013 年 1 月をもって「IEA Competence Agreements」の中の「APEC Engineer Agreement : APECEA/International Professional Engineer Agreement : IPEA」として再編成され、登録要件の一部が変更されました。そして、国際登録の認定要件に、当該国で自立した専門職として、IEA Professional Competency Profiles に示される知識・能力を有し、適格と認定されていること」と規定されました。これに基づき、わが国でも APEC エンジニア/IPEA 国際エンジニアの登録、更新要件の一部変更等を行っています。

https://www.engineer.or.jp/c_topics/003/003089.html

このうち、エンジニアリング課程修了要件につきましては、これまでの「技術士第 1 次試験合格」または「大学等のエンジニアリング課程修了」という要件から、「技術士第 1 次試験合格」かつ「大学等のエンジニアリング課程修了」に変更され、加えて、ワシントンアコード加盟団体である日本技術者教育認定機構（JABEE）の認定した大学等のエンジニアリング課程の修了者もエンジニアリング課程修了を満たす扱いとしています。

今後の課題として、国内の技術者資格自体が GA-PC と合致しているのであれば、国内技術者として登録すれば国際登録の要件を満たす事から、手続きの簡素化が出来るかという議論がなされています。

economy	Educational Accord			Competence Recognition/Mobility Agreements			
	WA	SA	DA	IPEA	APEC	IETA	AIET
Japan	○			○	○		
Ireland	○	○	○	○		○	○
South Africa	○	○	○	○		○	○
United Kingdom	○	○	○	○		○	○
New Zealand	○	○	○	○	○	○	○
Canada	○	○	○	○	○	○	○
Australia	○	○	○	○	○	provisional	○
United States of America	○	○	○	○	○		
Korea	○	○	○	○	○		
Hong Kong China	○	○		○	○	○	
Chinese Taipei	○	○		○	○		
Malaysia	○	provisional	provisional	○	○		
Singapore	○			○	○		
India	○			○			
Sri Lanka	○	provisional		○			
Russia	○			provisional	○		
China	○						
Pakistan	○			provisional			
Turkey	○						
Indonesia					○		
Thailand					○		
Holland				provisional			
Philippines	provisional				○		
Bangladesh	provisional			provisional			
Costa Rica	provisional						
Mexico	provisional						
Peru	provisional	provisional			provisional		

WA = Washington Accord SA = Sydney Accord DA = Dublin Accord
 IPEA = International Professional Engineers Agreement
 APEC = APEC Engineer Agreement
 IETA = International Engineering Technologists Agreement
 AIET = Agreement for International Engineering Technicians

図2 IEA 承認エコノミー